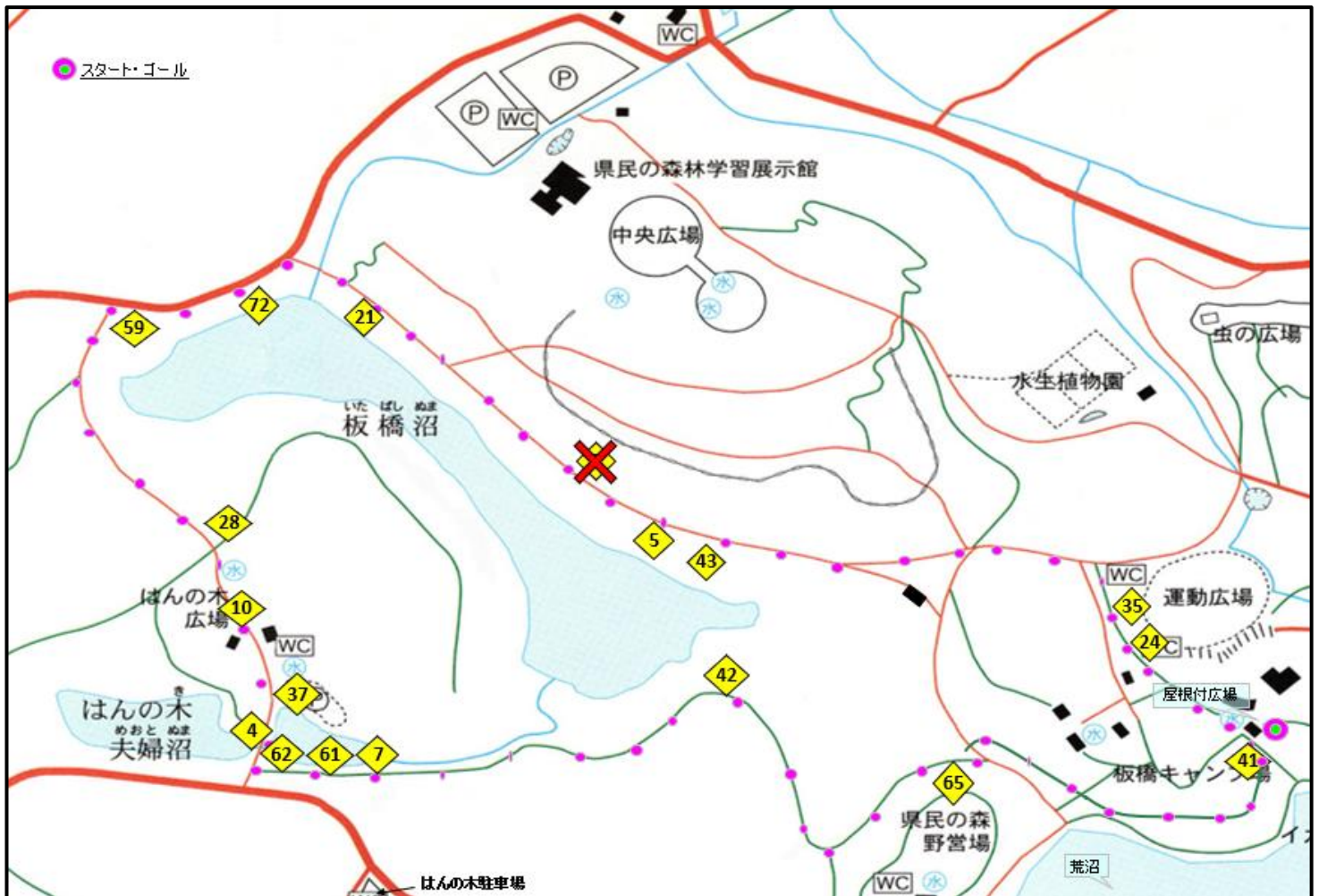


# グリーンアドベンチャー 『<sup>じゅひ</sup>樹皮<sup>みわ</sup>で見分けよう』

いたばし  
(板橋・はんの木コース)

- <sup>じゅひ</sup>樹皮にどんな<sup>とくちょう</sup>特徴があるのか見てみよう！
- 私たちの生活とその木にどんな<sup>し</sup>つながりがあるのかを知ろう！

## いたばし ちず <板橋・はんの木コース地図>



かいとうようし  
○解答用紙

| ばんごう<br>番号 | しょくぶつめい<br>植物名 | じゅひ<br>樹皮 (A~Q) |
|------------|----------------|-----------------|
| 24         |                |                 |
| 35         |                |                 |
| 43         |                |                 |
| 5          |                |                 |
| 21         |                |                 |
| 72         |                |                 |
| 59         |                |                 |
| 28         |                |                 |
| 10         |                |                 |
| 37         |                |                 |
| 4          |                |                 |
| 62         |                |                 |
| 61         |                |                 |
| 7          |                |                 |
| 42         |                |                 |
| 65         |                |                 |
| 41         |                |                 |

**○解答**

| 番号 | 植物名     | 樹皮 (A~Q) |
|----|---------|----------|
| 24 | ウダイカンバ  | F        |
| 35 | ヤマナラシ   | J        |
| 43 | ミズナラ    | M        |
| 5  | コナラ     | B        |
| 21 | クリ      | D        |
| 72 | ネムノキ    | L        |
| 59 | オオシマザクラ | G        |
| 28 | ウワミズザクラ | A        |
| 10 | ナナカマド   | Q        |
| 37 | ヤマボウシ   | P        |
| 4  | ホオノキ    | N        |
| 62 | カツラ     | E        |
| 61 | ハンノキ    | I        |
| 7  | マルバマンサク | K        |
| 42 | オニグルミ   | C        |
| 65 | オオバクロモジ | O        |
| 41 | ズミ      | H        |

**以下樹皮カードになります。**  
**自然の家でも樹皮カードを貸出していますので**  
**打ち合わせ時などにお知らせください。**

じゅひ

# 樹皮カード

いたばし  
(板橋・はんの木コース)



かいとう しかた  
<解答の仕方>

1. 番号札の裏にある木の名前を書きましょう。
2. 樹皮カードから同じ樹皮を探してアルファベットを書きましょう。

ちゅうい  
<注意>

- 届かないところにある札は、木の名前が見えるようになって  
います。無理に札をめくろうとしないでください。
- 樹皮や葉を取らないでください。
- 道に迷ったら、わかるところまで戻りましょう。

A



<sup>かんそう</sup>乾燥してもわれにくく、まっすぐな<sup>えだ</sup>枝がとれるため、「かま」や「くわ」などの<sup>どうぐ</sup>道具の<sup>も</sup>持ち手<sup>つか</sup>として使われている。



**B**



2cmくらいの小さなどんぐりになる。

こもの ざいりょう まき すみ つか  
おもちゃや小物の材料、薪や炭としても使  
われている。



C



じょうもんじ だい      ほぞんしょく      ちょうほう  
縄文時代から、保存食として重宝されて  
きた。

かた      から      おに      み た  
でこぼこした硬い殻を鬼に見立てて、名前  
がつけられたといわれている。



D



つつ                      み    しょくよう                      どうぶつ    この  
イガに包まれた実は食用になり、動物も好  
んで食べる。

おも                      はしら    どだい                      つか  
木はかたくて重く、柱や土台として使われ  
ていた。

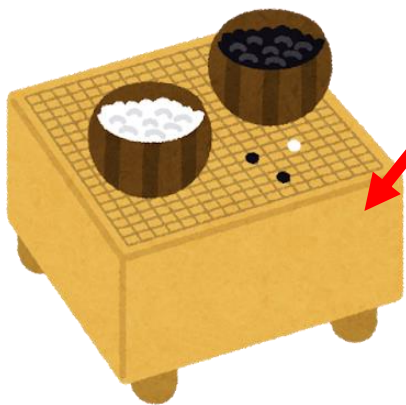


E



お は あま かお  
落ちた葉はわたあめのような甘い香りがする。

もくざい い ご しょうぎ ばん つか  
木材は囲碁や将棋などの盤に使われている。



F



じゅひ ゆぶん おお  
樹皮には油分が多くふくまれ、雨の中でも  
も 燃えることから、たいまつ つか  
松明に使われていた。



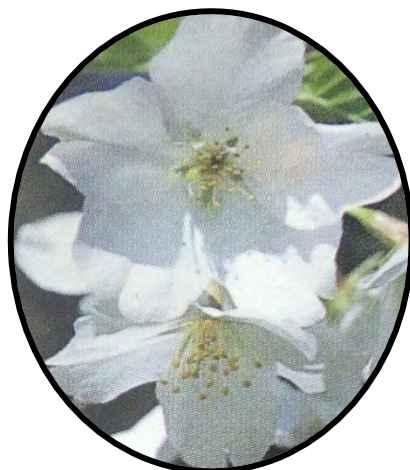
G



い ず おおしま おお ぐんせい  
伊豆大島に多く群生することから名前がつ  
けられた。

は さくら つつ つか  
葉は桜もちを包むのに使われる。

み じゆく  
赤い実は熟すと黒くなる。



H



<sup>あき</sup>秋になると赤い<sup>み</sup>実がなり、<sup>す</sup>酸っぱいが食べ  
ることもできる。

<sup>じゅひ</sup>樹皮は布などに色をつけるための<sup>せんりょう</sup>染料に  
なる。

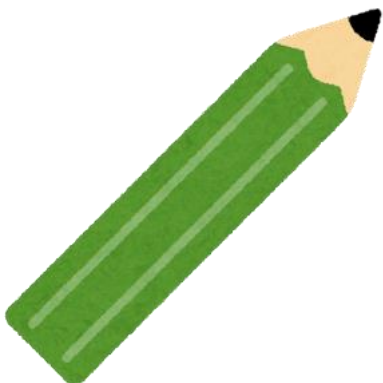


I



木はやわらかく削りやすいため、鉛筆の  
ざいりょう つか  
材料として使われていた。

ほか もくたん もくせい りょう  
他にも木炭や木製のおもちゃなどにも利用  
されている。



J



は  
葉がぶつかりあうと音が聞きこえることから  
名前がつけられた。

きばこ                      じく      りよう  
木箱やマッチの軸じくに利用りようされている。



K

みき えだ お  
幹や枝がしなやかで折れにくいいため、雪の  
上を歩く道具「かんじき」や「合掌づくり」と  
どうぐ がっしょう  
よばれる日本の伝統的な建築に使われてい  
でんとうてき けんちく つか  
た。





じゅひ                      くすり                      つか  
樹皮や花は薬として使われていた。

は                      と                      ねむ  
夜になると葉が閉じて眠っているように見

ねむ                      よ  
えるので眠りの木と呼ばれている。





2cmくらいの小さなどんぐりになる。

まき もくたん つか  
薪や木炭としてよく使われている。



N



大きな葉は食べ物を焼いたり包んだりする  
ことに使われていた。

木材は加工しやすく、和太鼓のバチなどの  
楽器や家具に利用されている。





えだ は つ  
枝や葉を摘むとレモンのようなさわやかな  
においがする。

えだ は ざいりょう つか  
枝はつまようじに、葉はお茶の材料に使わ  
れている。

P



秋になると赤い実がなり、食べることができ  
る。

花の中心を頭、その周りの白い「がく」を頭巾  
に見立て、法師(僧)に見えることから名前がつ  
けられた。



Q



「7回かまどに入れても燃え残る」ことから  
名前がつけられたと言われている。

木は硬く、ろくろ細工や彫刻の材料として  
使われていた。

